



西六小通信



令和6年11月29日発行 第8号

大田区立西六郷小学校

校長 明石 達也

TEL3732-9611 FAX3732-9613

<https://www.ota-school.ed.jp/nishirokugou-es/>

「音楽会を終えて」

副校長 西村 麻美

11月の音楽会保護者鑑賞日には、延べ717人の保護者や地域の方にお越しいただきました。ありがとうございました。こどもたちは大きな拍手をいただき、「やりきった」というような安心した様子で退場していきました。前日の児童鑑賞日には、全学年が体育館に集まり、お互いの演奏を鑑賞し合いました。演奏と演奏の合間にはおしゃべりで賑やかな体育館でしたが、曲の紹介が始まるとずっと静かになり、真剣に目と耳と心を傾けるこどもたちの姿が見られました。見えない襷がつながれていくかのように、学年から学年へと「音楽の熱」が引き継がれ、どの学年からも気持ちのこもった演奏が発表されました。今回が最後の音楽会となる5・6年生の演奏を聴いた下学年からは、どよめきのような拍手が送られ、会場全体が感動に包まれました。

今回の音楽会のねらいは、「①日頃の音楽科学習の成果を発表し、音楽に対する関心・意欲を高める。②演奏や鑑賞を通して、互いに協力することを学び、音楽を愛好する心情を育てる。③音楽会を公開することにより、地域社会の文化的資質の向上に寄与する。」でした。こどもたちの振り返りからも保護者アンケートからも全体としてねらいを達成できたことが伝わってきています。これらのねらいは、本番だけでなく、練習に取り組むなかで少しずつ達成されてきたものだと思います。一人一人のこどもの音楽会までの道のりには、様々な物語があったことでしょう。また、本番にもいろいろな物語がありました。この音楽会を通して、一人一人のこどもたちの中で、音楽を楽しむ心や音を合わせる楽しさ、音楽を届ける気持ちよさなどが育ち、これからの目標をもつことができたなら、この行事のねらいは十分に達成できたと言えるのではないのでしょうか。

さて、本校の地域には「西六郷少年少女合唱団」という合唱団があり、本校合唱部の卒業生がメンバーの中心となっています。6年生は、「おおたの未来づくり」（今年度は総合的な学習の時間として実施）の学習の始めに、「西六郷小学校の特色・魅力は何か」を考えました。いろいろな考えが出た中で、「西六郷少年少女合唱団」があげられたそうです。そして、合唱団指導者である小池直樹先生からの依頼もあって、合唱団の魅力を広めるための宣伝活動を考える学習をしています。こどもたちが大切に伝えていきたいと考えている合唱団の伝統は、音楽会のねらいの3つめにつながっています。学校の音楽会が「地域社会の文化的資質の向上に寄与する」とは、本校の音楽会は大変な使命を背負っていることになりましたが、こどもたちを通して音楽の楽しさ、素晴らしさが地域に伝わり、西六郷地域がより元気になっていくのなら素敵なことだと思います。音楽会だけでその使命を果たすのは難しいので、あとは6年生のこどもたちの若い感性・アイディアによる宣伝活動に託します。

3学期には展覧会があります。行事への取組がこどもたちのさらなる成長につながるよう導いてまいります。

わくわくフェスティバルについて 小学生駅伝大会

12月10日（火）にわくわくフェスティバルがあります。昨年度までは土曜日に行っていましたが、今年度は平日に行います。わくフェスは、縦割り班で活動するイベントで、各チームごとに遊びを考え、お店屋さんのようにして各教室を回っていきます。遊びの例としては「さかなつり」「たからさがし」「コイン落とし」「わなげ」「ボーリング」「ぴったり〇〇」などです。今は6年生を中心に話し合いをしたり、道具を作ったりと準備をしているところです。2年生以上の子どもたちは「今年のわくフェスも楽しみだ。」と話しています。1年生は初めてのわくフェスですが、上級生にいろいろと教えてもらいながら準備を進めています。

特活主任

12月14日（土）に第13回小学生駅伝大会があります。西六郷小学校からも5・6年生の16名が代表として参加します。

本大会は、スポーツ健康都市宣言のまちの実現を目指し、大田区立学校教育の一環として、小学生の体力向上に関する取組の成果を発表することを目的として実施されています。今年も会場は、大田スタジアムになりました。

こどもたちは大会に向け、お互いに切磋琢磨して練習に取り組んでいます。苦しいときには「頑張れ」、「腕を振って」など声を掛け、励まし合っています。

・西六郷小学校は午前の部です。

【開会式9:30、ロードレース10:25 予定】

ご声援よろしくお願いします。

駅伝担当

12月の予定



- 2日(月) 委員会活動
避難訓練(震災)
人権週間始(～12月6日)
- 3日(火) 個人面談③ 安全指導
- 4日(水) 駅伝合同練習 掃除なし5時間授業
- 5日(木) 個人面談④ ※個人面談週間終
- 6日(金) エコプロ(5年)
- 7日(土) 校庭開放(13:00～15:30)
- 9日(月) わくフェス準備(4～6年)
(クラブ: わくフェス延期の場合のみ)
- 10日(火) わくわくフェスティバル
- 11日(水) 水曜補習③
ドローン授業(6年 3・4校時)
- 13日(金) 校外学習(四組)(予備なし)
持久走週間(終)(11/25～12/13)
- 14日(土) 小学生駅伝大会
- 16日(月) クラブ活動 わくフェス準備(予備)
- 17日(火) わくフェス(予備)
- 18日(水) 水曜補習④
- 20日(金) 走り方教室(5年)
- 24日(火) 給食終 アレルギー会議
- 25日(水) 終業式 防犯教室 大掃除
- 26日(木) 冬季休業日始



※個人面談実施日は全学年5時間授業です。
※3学期始業式は、1月8日(水)です。
午前授業で給食はありません。
下校は12時10分頃となります。
※給食開始は、1月9日(木)です。

3年 体験学習

消防署見学

11月7日(木)、矢口消防署西六郷出張所へ見学に行ってきました。消防車両や資機材を見学した後、ポンプ車を使った消火訓練を見ることができました。消防署内や消防士による防火服への早着替えを間近に見て、火災から人々の命を守る消防士の仕事の大変さを学ぶことができました。「消防士になりたい人」という消防士さんからの問い掛けに、たくさんのこどもたちが手を挙げていました。

3年担任



6年 研究授業

11月6日(水)「おおたの未来づくり(今年度は総合的な学習の時間)」の研究授業を行いました。

「歌の力で西六郷を元気に」という単元で本校オリジナルの学習です。

下級生や保護者の方々にとってアンケートから西六郷のよさなどを考えました。

それらの結果を踏まえて、西六郷小学校の魅力の1つである西六郷少年少女合唱団を有名にする方法を考え、地域の方々にもその素晴らしさを伝えていこうと試んでいます。

第1案を合唱団顧問の小池先生にプレゼンをして見ていただきました。そのプレゼンでいただいた課題から再度有名にする方法を考えていく授業を行いました。

自分たちで考えた意見からグループを作り、SNS、ポスター、合唱部、テレビ、イベント、ホームページと分かれて話し合いを行いました。積極的に話し合い、よりよい活動にしようと前向きに取り組むことができました。

繰り返し話し合いを行うことで、今後、歩んでいく人生の中でもよりよいものを考え、創り上げていく力の基礎を身に付けてほしいです。

6年担任

四組 研究授業

11月27日(水)生活単元学習の研究授業を行いました。

単元名: 作って おとどけ!! ザ・ヨクミニア
～喜ばれるものづくりをしよう～

めあて: 感謝の気持ちを伝えるにはどうすればよいか考えよう。

四組では、思いやりの気持ちを持ち、人のために行動する児童の育成を目指し、「おおたの未来づくり」で育成する創造的な能力・資質の素地を養う学習として、本単元を設定しました。

授業では、これまでお世話になっている教員へ手作りのアイロンビーズや刺しゅうを渡したことを通して、喜んでくれた経験や作って届けたときの気持ちを振り返りました。さらに感謝を伝える工夫を話し合う活動では、高学年がリーダーとなり、話し合いを進めました。

手紙やラッピングなどの工夫を出し合い、班内で意見の交流を行いました。もの以外にも、ありがとうという気持ちを丁寧に伝えることや丁寧な渡し方をするといった工夫も出し合うことができました。

四組担任